

国民健康保険の減免規定

日本共産党 紺谷 克孝

【質問】 他都市の減免規定では生活保護以外の該当者が多数存在するが、当市で該当者がいないのはなぜか。また規定の変更は検討しないのか。

【答弁】 本市の減免基準は前年の世帯合計所得金額が生活保護基準の1・2倍以下、当該年の見込所得金額が前年の10分の2以上の減少で対象となるが、該当する申請者がいなかったためである。

減免規定は各都市で設定しているが制度の根幹を揺るがす可能性もあり、慎重な検討が必要と考える。(市民部長・市長)

新幹線とアクションプラン

民主・市民ネット 阿部 善一

【質問】 アクションプランは観光、産業、交通アクセスの大きく分けて3分野あるが、その出来上がりイメージの実現のための財源的な裏づけはあるのか。

【答弁】 アクションプランは、市と経済界、関係機関でまとめたものであり、この内容はテーマに対して行動していくというものであり、基本的な実施計画のように財源を計算しているものではない。この目標に向かい各事業の実施段階で予算が配置されていくという性格のものである。(市長)

子宮頸がんの予防について

無所属 竹花 郁子

【質問】 子宮頸がん予防のHP Vワクチン接種の必要性を性感染症の学習をあまりしていない年代の子どもたちにもどのように説明するのか。

【答弁】 ワクチン接種は10代前期における接種が最も有効なことから、その必要性の周知については男子生徒も含む中学生を対象とした思春期教室等を利用して進めるほか、教育委員会と連携し、産科婦人科医会や小児科医会などの協力を得ながら被接種者となる児童生徒やその保護者を第一に周知を図りたい。(保健所参事)

決算審査での主な質疑

【質疑】 中島販売商店街活性化計画にかかわる条例制定の見直しについて

【答弁】 新規露店の整備は、地域の願いであることから、市は平成21年1月に北海道警察本部と新規露店を設置するための条例を制定するという方向が確認されて以降条例制定作業を進めてきた。しかし、一方で地域住民からの反対意見や商店街での新規露店募集に向けた体制整備等の問題があったため、条例を制定するまでの当分の間既存露店に限り現行どおり道路使用許可・占用許可で運用していくことで警察の理解を得たところである。現在は市も入り、地域の方々も課題について議論をさせていただいている。市も条例を制定するという立場は変わっておらず、今後も関係団体の意志を前提として条例制定の方向で努力したい。

道に一度却下されていることから、簡単な事項ではないが、気持ちにはわかるので春ころまでに粘り強く動くように努力したいというよううな話は申し上げた。

【質疑】 介護給付費財政調整交付金にかかわる職員負担の考え方について

【答弁】 市側の負担については、現在職員の協力を得て補てんしたいということと協議をしており、地方財政法の割当的寄付金等の禁止の規定との関係については職員の自発的な行為による負担となるので法の趣旨とは異なるかと考えており、その自発性担保のため職員に協力を仰ぐ際には十分法に留意した対応をしたいと考えている。

討論

「函館市自治基本条例の制定」の修正案について無所属議員の1人が反対討論を行い、「平成22年函館市一般会計補正予算」および「函館市立保育所条例の一部改正」について日本共産党が反対討論を行いました。また、「子宮頸がん予防のワクチン接種の助成を求める陳情」および「子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める陳情」について無所属議員の1人が賛成討論を行いました。

【質疑】 助産施設にかかわる平成21年12月29日の関係団体と市長との懇談について

【答弁】 風俗営業の許可は、北海道公安委員会にかかることであり私が約束できるものではなく、また北海道条例の改正や公安委員会の例外告示などの検討は北海

議決結果 第3回定例会【決算、意見書】		◎=満場一致で可決 ○=賛成多数で可決 ●=賛成少数で否決 ▲=賛成なしで否決	
平成21年度決算	○ 函館市一般会計決算 (反対: 三遊亭議員)	意見書	◎ B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書
	◎ 函館市港湾事業特別会計決算		○ 「交通基本法」の理念に基づく鉄道分野への予算配分と政策推進を求める意見書
	○ 函館市国民健康保険事業特別会計決算 (反対: 日本共産党)		○ 「慰安婦問題」に関する意見書
	○ 函館市自転車競走事業特別会計決算		○ 道路整備に関する意見書
	◎ 函館市奨学資金特別会計決算		◎ 子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書
	◎ 函館市地方卸売市場事業特別会計決算		○ 完全な地上デジタル放送の実施に向けて円滑な移行策を求める意見書
	◎ 函館市老人保健医療事業特別会計決算		○ 家電エコポイント制度の再延長並びに住宅エコポイント制度の延長を求める意見書
	● 函館市介護保険事業特別会計決算		○ 市町村国保への国庫負担の抜本的増額を求める意見書
	○ 函館市風力発電事業特別会計決算		○ 介護保険料・利用料の軽減制度確立を求める意見書
	◎ 函館市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算		○ 農産物輸入の完全自由化に反対し、「食料自給率の向上」を求める意見書
	○ 函館市後期高齢者医療事業特別会計決算 (反対: 日本共産党)		● 後期高齢者医療制度を即時廃止し、国庫負担の抜本的増額を求める意見書
	◎ 函館市水道事業会計決算		● 「地上デジタル放送完全移行」の延期と援助措置の拡充を求める意見書
	◎ 函館市温泉事業会計決算		
	◎ 函館市公共下水道事業会計決算		
	◎ 函館市交通事業会計決算		
◎ 函館市病院事業会計決算			

次回定例会は、12月上旬開催予定です。

*議案、陳情の議決結果については表紙に掲載しております。